

そもそも “コミュニティセンター” って何!?

長岡市のコミュニティセンター化の経緯について

長岡市では、平成 16 年に「コミュニティセンター＝生涯学習の拠点」という大前提の下、まず旧長岡地域において公民館・児童館・福祉センターなどを一斉にコミュニティセンター化しました。また平成23年以降は、三島、与板、中之島、小国、寺泊、栃尾の順で合併地域でもコミセンが開設されています。

目まぐるしく変化する現代社会…よりよい地域づくりのために 長岡市が市内各地域に提案する新しい住民自治の形

それが、コミュニティセンターです。

現代社会が抱える問題点

- その①人間関係の希薄化
- その②自然災害の頻発
- その③急速に進む少子高齢化

つまり…
地域力の低下

ちょっと前までは地域住民の力で解決できた問題も解決できずに…

個人で悩みを抱えている状態

解決の手段として…

- その①人と人のつながりづくり
- その②団体と団体のつながりづくり
- その③地域住民の話し合いの場づくり

つまり…
地域コミュニティの活性化

住民みんなが関わって、知恵を出し合い、汗を流して「自分たちでできることは自分たちで行う」体制と、その拠点づくり

↓
「コミュニティセンター」の開設

しかし!! 合併地域は広く、抱えている問題など地域の事情も様々で、型通りにはいきません。ここから先は地域住民が知恵を出し合って、川口地域の実情に合ったコミュニティセンターを作っていかなければならないのです。そのための議論の場が、**川口コミュニティ推進準備委員会**です。

推進準備委員の意見から浮かび上がってきたのは…**より川口らしいコミュニティセンターの姿**でした。

- ・住民が積極的に参加できる場オール川口の拠点に!!
- ・高齢者も参加しやすい場にしよう!
- ・人を集めるために、交通手段も考えていこう!
- ・SNSなども駆使し、発信力・受信力を強化しなければ!
- ・小さな意見も吸い上げ、事業案に反映させよう!!
- ・活動内容をどんどんPRしよう!
- ・支所でやりにくい案は、住民の力で実現していこう!!
- ・支所とは情報を共有して連携し、お互いの応援体制を作っていこう!
- ・住民目線で解決できる問題は、解決していこう!
- ・分館事業も整理して情報をまとめ、コミセンで公民館活動は続けていこう!
- ・次代を担う子供たちの事業を大切にしよう!!
- ・住民全体で楽しめる魅力的な事業をもっと考えよう!!

※第2回準備委員会より

コミュニティメモ

「専門部会」とは…事業案を作成し委員会に提案する役割の組織。部会員は地域団体等の代表から選出され、川口は3部会(健康・福祉・子育て支援部会、文化・スポーツ部会、まちづくり部会)で構成される。

コミュニティセンターに関するお問い合わせは…川口支所地域振興課 コミュニティ開設準備事務局
TEL:89-3111 FAX:89-2110 メール:kwg-chiiki@city.nagaoka.lg.jp までお気軽に♪